



シンフォニア通信 第15号



東京都日野市東平山 3-1-19

社会福祉法人 大家族

特別養護老人ホームシンフォニア

～ごあいさつ～

毎朝、シンフォニアにやって来て、地下の厨房に始まり、3階まで職員用の階段を使い、利用者の皆さんに朝の挨拶をしながら、様子を見させていただき、職員の動きも見ます。最近では、時間ができた時には日中も、同じように各階を回り、入浴やおやつの時間の様子を見ております。

そして皆さんの落ち着いている状態に安堵し、またそれぞれに長い人生で背負ってこられて出来上がった「生きる形」に目を見張り、教えられ、時々深い思いになっています。

シンフォニアの建物の周りの植栽が美しい緑を楽しませてくれるようになりました。特に、初めのころには何度も枯れてしまい、植え直していた竹がようやく根付いてくれました。来年には、タケノコを味わえるのではないかと勝手に期待しています。植栽だけでなく、施設の運営も「石の上にも3年」にも、まだ半分にも達していませんが、それでも「少しそれらしく」なってきた。というのは、手前味噌でしょうか。

ユニットケアとは何か。1ユニット8人か10人という固定された利用者の皆さんと職員（介護士）の組み合わせ、この利点が生きてくるには、いくつかの条件が必要です。小集団であるがゆえに、利用者同士、利用者と担当介護士、介護士同士の組み合わせが、うまくいかなければ、大変です。そのためにも、行事などユニットを越えた交流をうまく取り入れて、介護士は勝手流にならないように、また利用者の皆さんは適度な刺激を受け、アクセントのある生活を楽しめるように工夫します。そして職員は1ユニットでの仕事だけで仕事を終わりにしてしまわないで、余力を残し、ユニット間の協力や職員同士の連携でつくり出す「新たな」仕事をつくることで、よい施設づくりができると考えます。

今月7月20日に、夏祭りの行事が予定されています。一つ一つ行事が、施設の成長の鍵であり、皆さんの期待であると心したいです。

社会福祉法人 大家族
理事長 佐々木榮一

～イベント紹介～

シンフォニアで開催されたイベントをご紹介します。



6月7日（金）

ひよこハウス豊田との交流では『七夕飾り作り』を行いました。利用者様と園児達が一緒に協力しながら星の飾りを作成しました。完成すると皆様笑顔でした。

『七夕』

施設内の笹の葉に入所者の皆様が書いた短冊や七夕飾りを飾りました。短冊には素敵な願い事が書かれていました。皆様の願い事が叶いますよう☆



6月25日（火）

「はじまりのゼロ」の皆さんによるコンサートがありました。アコースティックギター、三味線、エンジェルハーブの演奏と響き渡るボーカルは利用者様も真剣な表情で聞かれていました。時代、上を向いて歩こう、花は咲く…など様々な歌を披露して下さいました。たくさんの音楽を皆様に楽しんで頂ければと思っています。

